

# JSエコニュース



発行:JS環境委員会

## 2016年度経営方針発表会

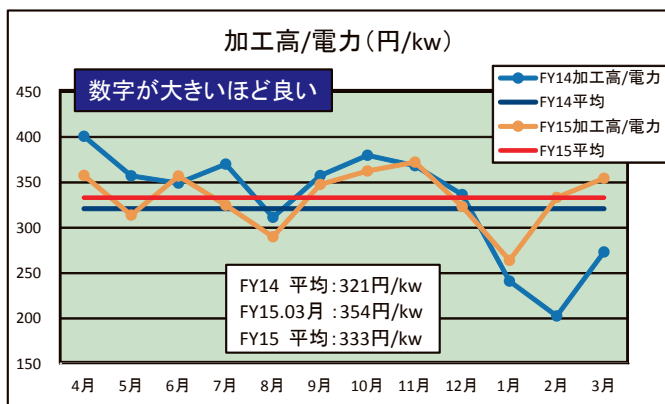


本社は4月16日に平成28年度の経営方針発表会が開かれ、営業部、管理部、DPP制作の各部門が昨年度の成果報告と28年度の目標発表を行いました。

島田プロダクションセンターでは、本社に先駆け4月9日に実施され、各部門の生産目標に対する活動結果報告を行いました。提案活動も小集団単位で実施し、下期は241件の提案がありました。

大会後半には新年度経営方針が提示され、全従業員で確認し28年度の活動がスタートしました。

## 電力1Kw当たりの加工高



昨年度の加工高/電力を見てみると、上期はFY14を下回っていますが、下期ではFY14を大きく上回る結果となりました。FY14下期では旧工場と新工場が共に稼動していた時期があり、使用電力が重複していたことも原因として考えられますが、昨年後半になって現場の作業がより効率良く行われた結果と捉えています。

今後も生産のムダや作り直しのムダを減らし、今期の削減目標を達成できる様に努力していきたいと思っております。

## 春の森づくり大作戦

「森づくり県民大作戦」の一環として、里山どんぐりの会主催の「牛乳パックのどんぐりの苗を植えて、タケノコを掘ろう」活動に参加しました。竹林を伐採し苗木を植え、里山を再生する活動です。

地元大草でかし、なら、くぬぎなど6種のどんぐりの苗を植えました。植樹後「タケノコ掘り」を体験しました。



掘りだしたタケノコ

どんぐりを植えました

タケノコ掘りは初めてでしたが、鋤使いから教えていただき貴重な体験ができました。なかなかタケノコを見つけるのが大変でしたが皆さんが協力して見つけてくれ、袋いっぱい収穫できました。

去年、竹林の伐採に参加してから1年、今年はタケノコ掘りにも参加し、竹林の拡大を防ぐ地域NPO事業の意義が少しながら理解できました。参加者総勢30名、150本の「タケノコ」が収穫できました。

帰ってから食べたタケノコのおいしかった事!

## JS環境委員会短信

うぐいすの鳴き声にも方言があるらしい、大草のうぐいすはどうだろう、「ホウホケキョ」と鳴いてはいるが違いが良くわからない。

島田PC 環境委員会  
環境管理責任者 久保野正美  
島田PCサイト責任者 青島雄之  
事務局 西村吉昭

